

環境にやさしい切削工法(1)

PAVEMENT MILLING ROAD CONSTRUCTION AHEAD

Thin 薄く Silent 静かに Fine 細かく Milling 削る

Thin Silent Fine Milling TSファイン・ミリング工法とは…

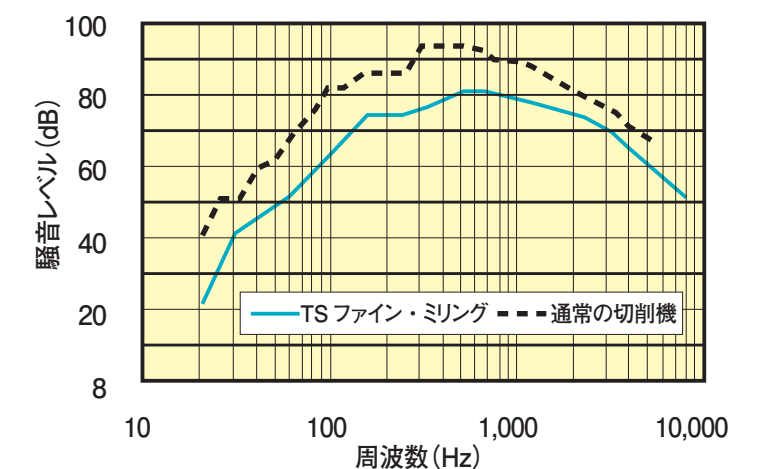
細密切削ドラムを用いることにより、切削時の作業騒音が低減し、道路修繕個所の周辺環境を改善します。また、切削面の形状精度が向上することで、床版舗装のような精度を要求される舗装切削や、機能性やコスト低減の向上を目指した修繕舗装が構築できます。



環境にやさしい作業音

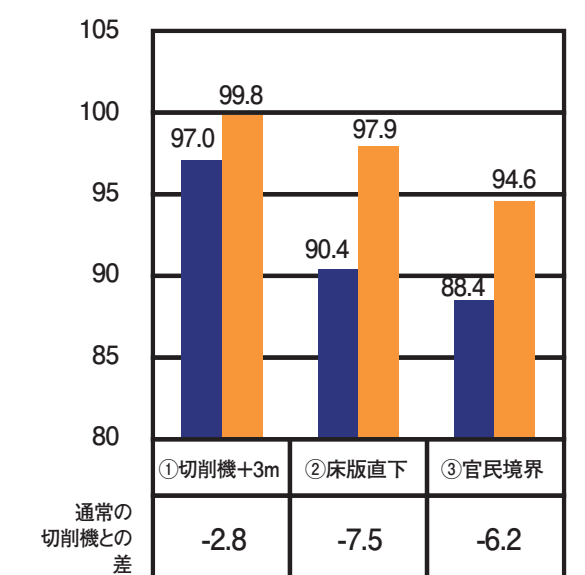
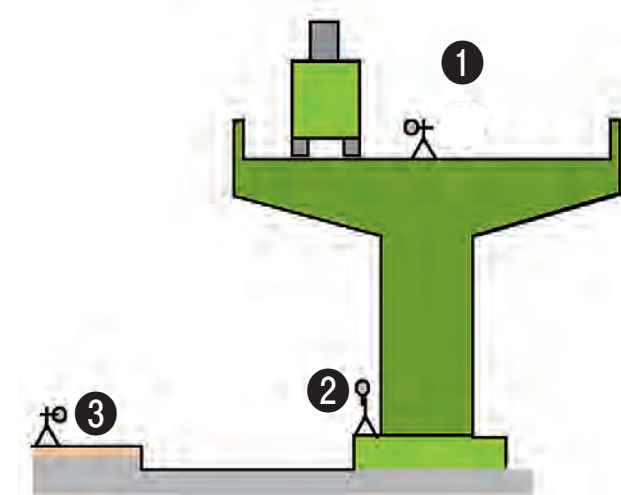
従来の15mmのビット間隔では、舗装を引き裂く量が多く、その衝撃エネルギーが騒音となって発生していました。TSファイン・ミリングではビット間隔が狭く、引き裂く量が少なくなり、除去エネルギーが小さくなります。鋼床版舗装の切削時における地上での騒音測定では、通常の切削機に比べて6～7dBの低減がありました。特に1,000Hz以下での騒音の低減が顕著に見られています。

●切削騒音の周波数特性



※TSファイン・ミリング工法研究会

●高架橋での切削騒音測定結果



■TSファイン・ミリング ■通常の切削機

※TSファイン・ミリング工法研究会

環境にやさしい切削工法(2)

細かい舗装修理にも素早く対応

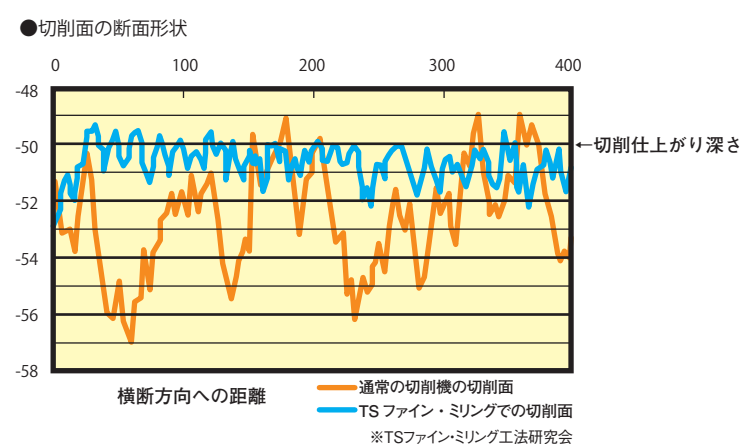
TSファイン・ミリングは数mm単位の正確な舗装切削が可能。切削面の平坦性に優れ、そのまま交通開放しても優れた共用性があります。また、薄層舗装や排水性舗装の前処理工法にも適しています。

TS ファイン・ミリング

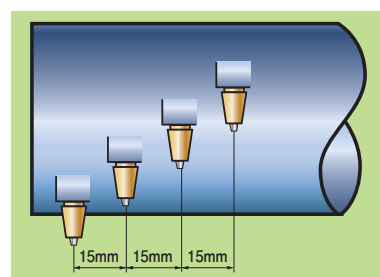
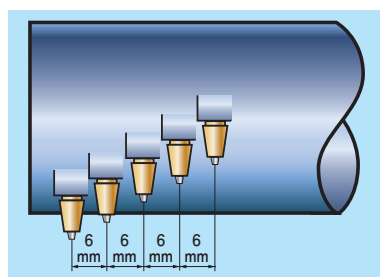
通常の切削機



通常ドラムより狭い感覚で切削ビットが配置されているため、よりきめ細かい仕上がり面にすることができます。



TSファイン・ミリングドラム

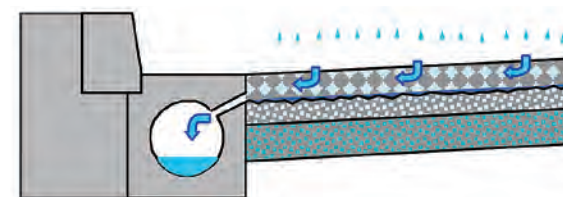


通常の切削機



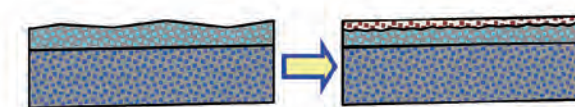
TSファイン・ミリングは色々な舗装補修に活躍します

排水性舗装の場合、切削面の凸凹が少ないため、排水がスムーズになります。



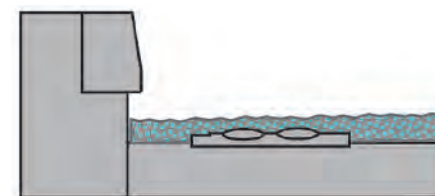
一層切削オーバーレイによる排水性舗装に

季節舗装を活かした超薄層舗装に利用でき、経済的な維持管理が可能です。



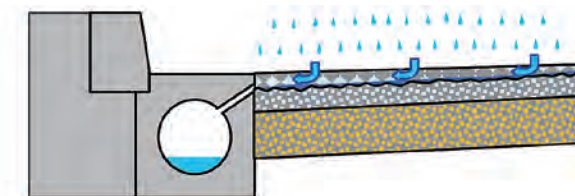
超薄膜舗装への利用に

リベットや鉄筋を破損することなく、床板舗装を正確に切削できます。



橋梁舗装の切削や床板増厚時の切削に

縦横形状を最小限の切削によって修正し、舗装厚2～3cmの薄層排水性舗装を施工することができます。



品質の高い薄層排水性舗装の施工に